患者様用

鏡視下腎臓摘出術を受けられる患者さまへ

患者氏名：　　様　　受持医：　　受持看護師：

月日(日時)	／	／		／	／	／	／　～　／	／
経過（病日等）	入院日	手術前	手術後	手術後１日目	手術後２～３日目	手術後４～５日目	手術後６～９日目	手術後10日目（退院）
達成目標	◆手術について理解し、準備が整っている ◆安心して手術に臨むことができる ◆手術前の検査が終了している		◆創部の出血がなく病状が安定している ◆痛みによる苦痛がなく過ごせる	◆疼痛が軽減できる ◆歩行ができる ◆腸の動きを確認し飲水できる ◆ドレーン排液量が減少する	◆嘔吐がなく、排ガスがある ◆食事が開始になる	◆感染の兆候（発熱37.5℃以上）がない		【退院基準】 ◆創部の異常がない ◆発熱がない
治療・薬剤（点滴・内服）	手術の開始時間 （　　）時頃	手術が午後の場合点滴を行います （　　）時頃から手術の準備をします		点滴は手術後3日目まで行います		4日目から抗菌薬の内服を開始します	7日目創部を抜糸します	入浴の前に創部を確認します
処置	腹部陰部除毛を行います 浣腸を夕食後に行います 手術部位に主治医がマーキングをします		尿の管が入っています。尿の状態を観察しながら2日目には抜去します 創部に管が入ってきます。		ドレーン抜去			
検査				血液検査を行います		5日目に血液検査を行います		
活動 安静度	制限はありません				活動に制限はありません 点滴スタンドを押して歩くことができます			
食事	制限はありません	夕食後22時より絶食、水分は24時まで飲めます	絶飲食です 	腸の動きを確認し飲水ができます	排ガスを確認し食事が開始になります 2日目全粥、3日目米飯となります 			
清潔		除毛後に入浴してください		看護師が体を拭きます 				抜糸の翌日から入浴できます
排泄	浣腸後に排便の確認を行います		尿の管が入っています		尿の管を抜去したらトイレに行けます 			
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ指導 栄養指導 服薬指導	受持医が入院治療計画・手術について説明いたします 看護師が入院生活について説明いたします 麻酔科医が診察いたします 手術室看護師が訪問いたします 薬剤師が薬について説明いたします 腹帯2～3枚，バスタオル1枚をご準備くださ		手術後、ご家族に手術の説明をいたします 			治療食の場合5日目食事療法について説明があります 	受持看護師から退院後の生活について説明があります 	退院前受持医から手術の結果と今後の治療の説明があります

注１　病名等は，現時点で考えられるものであり，今後検査等を進めていくに従って変わることがあります．

注2　入院期間に付いては現時点予測される期間です．